

JBN・全国工務店協会の10年間の歩み

2007(H19)	(社)全国中小建築工業団体連合会(全建連)会長代行に青木宏之就任 H18年制定の住生活基本法に工務店として対応する為、全建連の工務店がJBN(ジャパンビルダースネットワーク)とし登録、工務店支援の為工務店サポートセンターとして。センター長に藤澤好一就任
2008(H20)	第1回 国交省「長期優良住宅先導モデル事業」に採択され、500戸完成。 受皿として有限責任中間法人サポートセンターとして独立。理事長に青木宏之
2009(H21)	一般社団法人工務店サポートセンターとなる。理事長に青木宏之。工務店会員、連携団体、協力会員を募集。 第2回長期優良住宅先導モデル500戸採択される。
2010(H22)	JBN会員工務店全国大会「地域と工務店」をすまいホールで開催。 第3回長期優良住宅先導モデル500戸採択される。合計1500戸完成。
2011(H23)	3.11東日本大震災で対策本部設置。(一社)プレハブ建築協会の指示のもと東北3県で約360戸の応急仮設住宅を地域材を使った在来工法で完成。その後、全国建設労働組合総連合、(公社)日本建築士会連合会と応急仮設木造住宅建設協議会設立に参加。 会長に青木宏之。福島県内に約500戸の応急仮設住宅をつくる。 国土交通省指導で全国建設労働組合総連合と(一社)全国木造建設事業協会設立。理事長に青木宏之。 ビルダーとユニオンの仕組みが出来る。2017.7までに、全国25都県と災害協定を締結 JBN工務店全国大会2011年ワシントンホテルにて開催「未来のあるべき省エネルギーへの道すじにて」
2012(H24)	今後の発展の為、現在の事務所京橋へ移転 (一社)木を活かす建築推進協議会内に全国木造住宅生産体制推進協議会を設立。会長に青木宏之。 47都道府県の地域木造住宅生産体制推進協議会と連携し、国土交通省指導で政策を進める。 社員総会において業界全国組織となるべく一般社団法人JBNと改名。定款を大幅に改定し会長に青木宏之、副会長に河井英勝就任 ビックサイトにて全国大会開催。新工務店憲章を宣言。工務店による工務店の為の組織をアピール
2013(H25)	5周年記念大会をグランドプリンスホテル広島にて開催。 大工技能大会・長期優良の生みの親である、福田元総理に基調講演
2014(H26)	横浜ロイヤルパークホテルにて、「国産材と建築職人育成」について小泉進次郎氏の基調講演
2015(H27)	愛知・岐阜・三重、三県合同の名古屋全国大会開催 全国工務店協会として商標登録
2016(H28)	全木協として熊本大震災で(一社)JKKNが中心となり仮設住宅563戸集会場・談話室49戸を地域材を活用した在来工法、外壁杉、本タタミで建設 より公平性を高めるため、代議員制度に変更。第1回代議員総会開催。会長に青木宏之。副会長に大野年司 福島県にて全国大会開催。
2017(H29)	第2回代議員総会開催。名称をJBN・全国工務店協会と改名。 10周年記念大会を箱崎ロイヤルパークホテルにて開催



JBN 10周年記念大会

工務店の技術継承と創生 ~未来に向けて~

日時 2017年(平成29年)11月14日(火)・15日(水)

会場 ロイヤルパークホテル(東京・日本橋)

主催 一般社団法人JBN・全国工務店協会

会場アクセス

ロイヤルパークホテル(東京・日本橋)

東京都中央区日本橋蛸殻町2-1-1 TEL.03-3667-1111(代表)



■東京メトロ半蔵門線「水天宮前駅」に直結(4番出口)

■東京メトロ日比谷線・都営浅草線「人形町駅」より徒歩5分

■(日比谷線:A1出口、浅草線:A3出口)

■成田空港・羽田空港をご利用の方へ

隣接の東京シティ・エアターミナル(T-CAT)までリムジンバスをご利用頂きますと羽田空港から約25分と大変便利です。

問合せ先

一般社団法人JBN・全国工務店協会 担当/島田、山本

〒104-0032 東京都中央区八丁堀3-4-10 京橋北見ビル東館6階

TEL.03-5540-6678 FAX.03-5540-6679 E-mail : jbn@jbn-support.jp URL : http://www.jbn-support.jp

参加登録

□登録用紙に記入の上 FAX にて
FAX 03-5540-6679

□登録料

大会+懇親会 15,000 円

大会のみ/懇親会のみ 10,000 円

※大会には、式典、基調講演、分科会を含みます。

振込先/みずほ銀行 新川(しんかわ)支店(127)
普通 1062342 シャ)ジェイビーエヌ タイカイクチ
一般社団法人 JBN 大会口

FAX にて登録申し込みの後、登録料の振り込みをお願いします。
登録料の振り込みが確認できた時点で、登録完了とさせていただきます。
登録完了通知を FAX でお送り致します。

JBN会員・協会員以外の方もご参加いただけます。

ご挨拶



一般社団法人 JBN
・全国工務店協会
会長 青木 宏之

10周年「継続」
今までなかった「工務店による工務店の組織」(一社)JBN・全国工務店協会を設立して10年が経ちました。関係の皆様にご大変お世話になり感謝申し上げます。おかげさまで、北海道から沖縄県まで、3,000社の元請工務店が組織されました。
工務店は日本の戦後の急激な人口増による住宅不足を補う為に、従来の職人棟梁から発生したビジネスです。

その後メーカーの参入、家余り、人口減少と社会情勢が変わり、家作りに関しては徐々に主役から降りつつあるのが現状です。しかし地域工務店という存在は、地域にとって必要な存在であることは確かです。

10年を迎えたJBN・全国工務店協会は、工務店の継続の為①大工育成、②長期優良住宅(新築・リフォーム)の標準化、③インスペクション済みの住宅で中古流通市場(安心R住宅)へ、④非住宅木造建築へ参入、⑤環境配慮型住宅(ZEH等)への取り組み、これら新ビジネスと捉え新たな支援を開始します。
まじめな工務店組織JBNを多方面にアピールする為、10周年を記念し東京に参集してください。みなさまと祝うと共に、工務店の継続を考える機会としたいと思います。
一東京でお会いしましょう。一



JBN10周年記念大会
大会実行委員長
後関 和之

ようこそ(いらっしゃい)東京へ

JBN・全国工務店協会が発足して10年が経ち、今では会員も3,000社を超え工務店のための工務店の組織として大きな役割を担える団体にもなりました。
福島で起こった東日本大震災の仮設住宅の建築ではそれまで「プレハブ仮設」しか建てられなかった仮設住宅建設で「木造仮設」を建設することが

出来ました。昨年起こった熊本の地震では仮設住宅とは言えないような性能の高い、木造仮設が建築されております。
JBNメンバーとしてみんなが集まることで、一人ではできなかった大きな仕事を実現できました。これからの木造建築、その中心で地域工務店が活躍できる場所づくりも少しずつ進んできた様に思います。

JBN10周年記念大会は東京で開催されます。参加された皆さんのお役に立てる6つの分科会ではこれからの工務店経営にとって欠かせない問題について語り合います。また「お江戸」ならではの楽しい企画も用意いたしました。できるだけ多くの皆様のご参加をお待ちしております。

工務店の技術継承と創生 ～未来に向けて～

未来につながる、魅力ある、新たな工務店像へ。

技能継承、環境負荷軽減、ストック住宅への対応など、100年先の未来を見据えた新たな時代の工務店像とはなにか。地域工務店にかかわるすべての人が、希望を持って活躍できる、魅力ある業界を創るためにはどうすべきなのか。

我々地域工務店を取り巻く様々な課題を正確にとらえ、未来に向かって発展し次世代に受け継いでいくための方向性を発信する“JBN10周年記念大会”を開催いたします。

皆様のご参加お待ちしております。

全日程大会プログラム

11月14日	11:00～	受付	JBN 協力会員 ブース展示 11:00～17:30
	13:00	大会式典	
	14:45	休憩 (15分)	
	15:00	基調講演	
	16:10	休憩 (80分)	
	17:30	懇親会	
11月15日	8:30～	受付	JBN 協力会員 ブース展示 8:30～12:30
	9:00	分科会 第1部	
	10:20	受付	
	10:40	分科会 第2部	
	12:00		
	12:30		

登録料

◎大会＋懇親会 15,000円/名
◎大会のみ／懇親会のみ 10,000円/名

1日目(14日) 大会式典基調講演



国土交通省 住宅局
伊藤 明子 局長

昭和59年建設省入省。国土交通省住宅局、住宅総合整備課長、住宅生産課長、内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局次長等を経て、平成28年6月より国土交通大臣官房審議官（住宅局担当）平成29年7月より現職（国土交通省 住宅局長）。

「！！住宅政策と未来に向けて 工務店が必要な理由！！」

少子高齢化の急速な進展を踏まえ、国の住宅政策はストック活用型への転換を加速させています。同時に、地球温暖化対策や相次ぐ自然災害への対応、また健康で快適な生活の実現に向けて、住宅の性能向上がますます求められています。こうした日本の住宅をとりまく環境の変化を踏まえた、施策のこれからの動向と地域工務店に求められる事などについて紹介致します。

講演会は、地域木造住宅生産体制の整備をはじめとした国の住宅政策や、さらなる住環境の充実を目指した官民が連携した施策の方向性などについて、国土交通省住宅局からご講演・ご指導いただくことといたしています。

地域の暮らしを支える存在として期待される役割がますます大きくなっていく地域工務店にとって、本講演会は、これからの参考となる非常に意義のあるものになると確信いたしております。

全国の工務店の皆さまの多数のご参加をお願い申し上げます。

2日目(15日) 分科会「新たな時代の工務店へ」

	担当委員会	テーマ	主な内容
第1部 分科会	A 政策調査部会	本格化する工務店の 既存住宅流通ビジネス 【ゲストコメンテーター】 小沢理市郎氏（価値総合研究所）	2018年の改正宅建業法施行により、既存住宅流通に於ける変化の時代を迎えます。工務店として流通に関わるべきか、4年前の中古住宅流通WGの活動から波及した、各地の取組を紹介すると共に、同政策にも携わる価値総合研究所の小沢理市郎氏を交え既存住宅流通における工務店の必要性や、新ビジネスへの可能性を語り合います。
	B 環境委員会	省エネ性能向上リフォームを知る。 【ゲストコメンテーター】 住宅医協会 理事 数名他	中古住宅の流通を活性化するため、性能向上インスペクションの先駆者である住宅医協会と、環境委員会メンバーにて省エネ改修の実例や問題点、今後の課題などをディスカッションします。 また、省エネ改修に大きく関わる劣化対策、維持管理性能等でも深掘りし、省エネ住宅の長寿命化への手法も探ります。
	C 既存改修委員会	健康から考える 性能向上リフォーム 【ゲストコメンテーター】 岩前篤氏（近畿大学教授）	既存住宅の性能向上リフォームを、省エネと健康を研究テーマに持つ岩前篤先生を交えて考えます。既存住宅の環境改善を考える上で、社会問題となる、温熱環境によって起こる病気や事故を起こさないために、省エネだけでなく健康の観点からリフォームの可能性を探り、既存住宅に対して工務店はどのような提案をすべきかを、受注方法やコストなど現状の課題を含めてディスカッションします。
第2部 分科会	D 次世代の会	やばいぜーっ！ （住宅業界の荒波を生き残れ！） 【ゲストコメンテーター】 三浦祐成氏（新建築新社社長）	言われるがままのお利口さん工務店でもいいのか？誰得？な工務店になるな！ 今後の住宅業界を生き残る為には様々な問題に対処し解決していかなくてはなりません。 この分科会では常に工務店目線の独自の切り口で講演される新建築新社の三浦社長をお招きし同世代の次世代経営者とのディスカッションを行う予定です。 補助金に頼らない。地域に必要とされる自力のある工務店になるには？皆様の受注、生き残りのヒントになれば幸いです。共に取り組みましょう！
	E 国産材委員会	木材にもトクホを 【講演者】清水邦義氏 （九州大学 農学研究院 准教授）	木材にトクホ（特定保健用食品）や機能性表示食品のようにアプローチを行うとすると、どのような戦略が考えられるのかについて清水先生にお話しいただきます。 食品に必要な3つの検証「関与成分」「作用機構」「ヒト試験」を木材に当てはめるとどうなるのでしょうか？ 「だから木材は健康にいい！」と説得力のある説明ができるようになる近未来を目指して、清水先生の挑戦的な講演にご期待ください。
	F JBN 女子活躍プロジェクト	女性らしい気遣い・目線が広がる 工務店の仕事	リフォーム産業は、クレーム産業と言われています。 「女性らしい気遣い」を取り入れることで、そのクレームがなくなり、リフォームの仕事内容も格段と広がり、そしてさらにお客様からも喜ばれ、要する仕事も紹介されるようになることしたら... 女性には女性特有のコミュニケーション能力があるといわれています。建築の知識や経験とは別、生まれ持った天性であり、生活者としての能力です。その能力を工務店に取り入れて、現場とお施主様の信頼材として、お客様満足度を上げる。それこそが、地域工務店の未来につながるのではないのでしょうか。その具体的な方法を提案します。